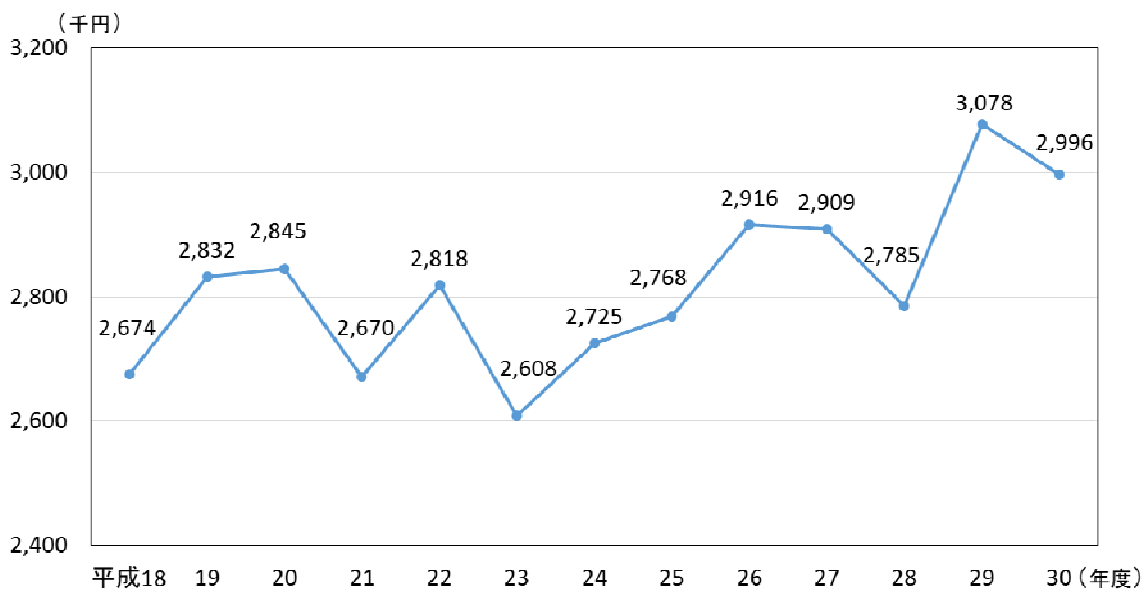


(6) 市民所得等

堺市の1人当たりの市民所得は、平成18年度から平成20年度まで増加傾向にあったが、平成21年度に大きく減少した。その以降、平成22年度は一時的に増加したが、平成23年度は再び減少に転じた。平成24年度以降、概ね増加傾向にあり、平成29年度の1人当たりの市民所得は最も高く308万円となったが、平成30年度は300万円に微減した。

図表29 1人当たり市民所得の推移



・データの出所：「平成30年度堺市民経済計算」(堺市政策企画部)